

第29回身体運動科学公開シンポジウム

身体運動のニューロサイエンス

令和3年9月25日（土） 13:00～16:30

オンライン（Zoomウェビナー）開催

▼事前登録制（無料／定員300名）▼

<https://forms.gle/3A4fUCXrGuoAmVEk8>

（右側のQRコードでも登録できます）



このシンポジウムでは、スポーツ上達の科学やリハビリテーション科学とは少し違った視点から「身体運動のニューロサイエンス」に迫ります。具体的には、我々が日頃から何気なく行っている基本動作の神経調節メカニズムに始まり、自分さらには他人の行動に影響を与える脳の話、そして身体をどこまで自在に操れるかという人間拡張技術の紹介まで、この分野の最前線に立つ研究者をお招きしてそれぞれ旬なトピックを語っていただきます。

プログラム

13:00～14:30 第1部：若手研究者が紹介するニューロサイエンス研究の最新トピック

- ・ 鴻巣 暁（東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室 助教）
「予測的姿勢制御における新たな実験課題と数理シミュレーション」
- ・ 横山 光（東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室 助教）
「非侵襲神経機能計測によるヒト歩行制御の神経基盤の理解」
- ・ 宮田 紘平（東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室 助教）
「他人とシンクロする身体・脳」
- ・ 結城 笙子（東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室 助教）
「行動から脳のはたらきを科学する」

14:40～16:30 第2部：ニューロサイエンス研究の広がりと今後の展望

- ・ 岸 哲史（東京大学大学院教育学研究科 身体教育学講座 助教）
「ヒト睡眠ダイナミクスの機序解明と操作への展望」
- ・ 村井 昭彦（産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 主任研究員）
「ヒトに寄り添い、ヒトを高める、人間拡張技術」
- ・ 鳴海 拓志（東京大学大学院情報理工学系研究科 人間機械情報学講座 准教授）
「身体とところの相互作用と人間拡張」
- ・ 総合討論
進行役：中澤 公孝（東京大学大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室 教授／UTSSI 機構長）

主催：東京大学 大学院総合文化研究科 身体運動科学研究室
共催：東京大学 スポーツ先端科学連携研究機構（UTSSI）